

横浜ゴムグループの概要

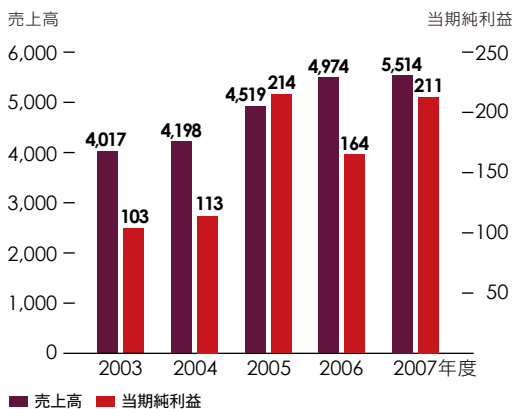
創業91年目を迎えた横浜ゴムは売上高5,514億円、グループ従業員数16,099人のグローバルカンパニーです

横浜ゴムの概要(2008年3月31日現在)

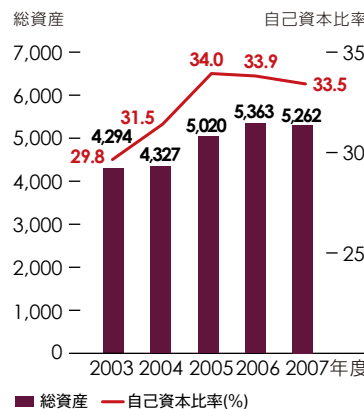
社名	横浜ゴム株式会社	連結従業員数	16,099人
設立	1917年10月13日	株主数	17,037人
本社	〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号	発行済株式総数	342,598,162株
資本金	389億円	グループ連結子会社数	155社
連結売上高	5,514億円	持分法適用会社数	2社
		上場証券取引所	東京、大阪、名古屋

売上高／総資産／従業員数の状況

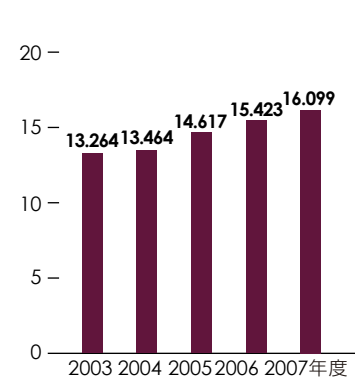
売上高・当期純利益の推移(単位:億円)



総資産・自己資本比率の推移(単位:億円)



連結従業員数の推移(単位:人)



ステークホルダーへの経済的価値分配

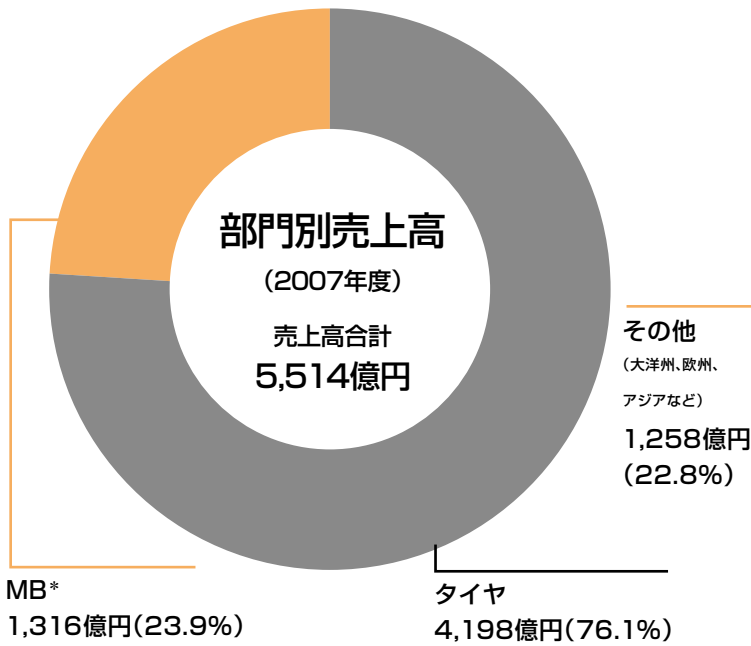
ステークホルダーへの経済的価値分配は、GRI及び他社事例を参考に、財務諸表の収益と費用をステークホルダー別に分類する方法で試算しました(社会と環境は独自に集計)。2007年度は、前年度と比較して、売上高増加に伴い取引先への分配が増え、増益により従業員、政府・行政などへの分配が増えました。また、横浜ゴムの年間配当を増配したため、株主への分配も増えています。

ステークホルダーへの経済的価値分配

ステークホルダー	分配額(百万円)		金額の算出方法
	2007年度	2006年度	
取引先*	295,393	266,090	売上原価(人件費を除く)、販売費・一般管理費(人件費を除く)
従業員*	49,571	48,432	売上原価と販売費・一般管理費のうちの人件費
株主	4,693	3,356	キャッシュ・フロー計算書の配当金の支払
債権者	3,898	3,247	営業外費用のうちを支払利息
政府・行政	5,334	2,734	法人税など
社会	32	18	社会貢献に関する支出を独自に集計
環境	4,315	3,794	環境に関する支出を独自に集計 P35 を参照
企業内部	16,367	13,007	当期純利益から配当金支払い分を除いたもの

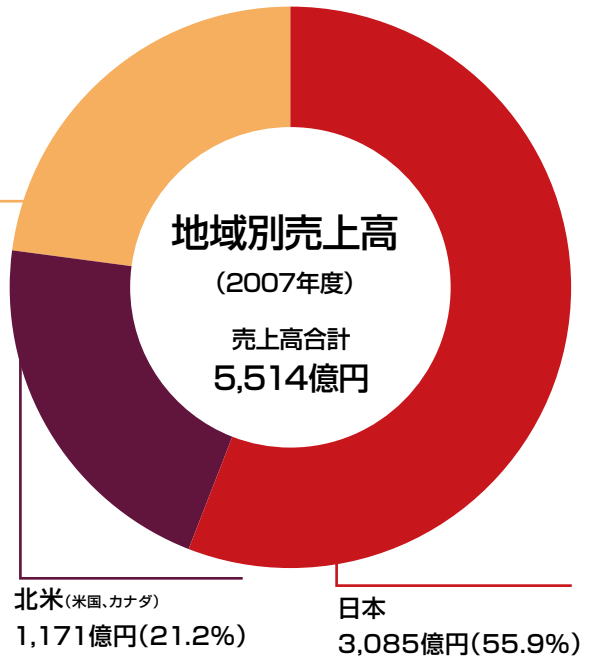
*は単独決算数値です

売上の76%はタイヤ 24%がMB商品



*MB:マルチプル・ビジネスの略で多角化し、拡大する事業の意味。

売上の56%は日本 44%が海外



タイヤ部門



事業内容

ヨコハマブランドの乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、建設車両用、産業車両用、航空機用などの各種タイヤ・チューブ、アルミホイール、自動車関連商品の製造販売。

子会社・関連会社：193社

- 製造販売会社(10社)
ヨコハマタイヤ東日本リトルド(株)、ヨコハマタイヤコーポレーション、ヨコハマタイヤフィリピン INC.、杭州横浜輪胎有限公司など
- 販売会社(183社)
ヨコハマタイヤ東京販売(株)、ヨコハマタイヤ近畿販売(株)、ヨコハマタイヤ(カナダ)INC.など

MB部門



事業内容

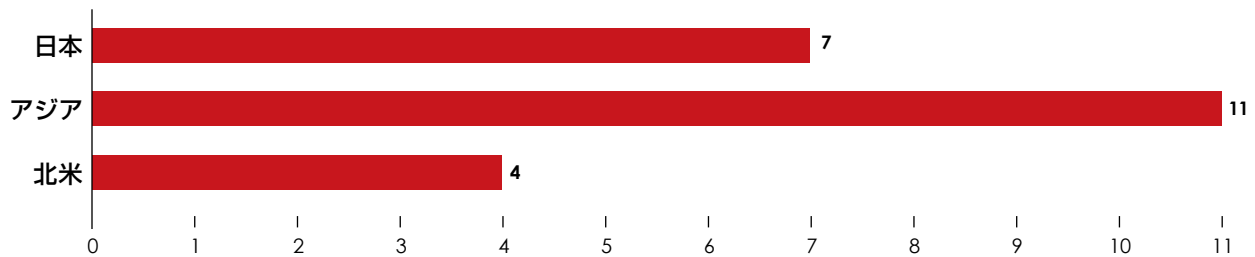
コンベヤベルト、各種ホース、防舷材、マリンホース、橋梁用ゴム支承、防音・防振商品、接着剤、各種シーリング材、航空部品、プロギアブランドのゴルフ用品の製造販売。

子会社・関連会社：40社

- 子会社・関連会社:40社
- 製造販売会社(11社)
サスラバーカンパニー、YHアメリカINC.、協機工業股份有限公司など
- 販売会社(11社)
横浜ゴムMBE(株)、(株)プロギアなど
- その他(18社)
ハマゴムエイコム(株)、浜ゴム不動産(株)など

日本、アジア、北米に22の製造販売会社を設立

地域別主要製造販売会社数



沿革

	主な事業活動の歩み	主なグローバル化の歩み	主なCSR活動の歩み
1917年	横濱電線製造(株)と米国B.F.グッドリッチ社との折半出資により、横濱護謨製造(株)として神奈川県横浜市裏高島町に設立		
1920年	神奈川県横浜市に平沼工場を開設		
1929年	神奈川県横浜市に横浜工場を開設		中川末吉社長訓話(創業の精神)
1943年	三重県度会郡に三重工場を開設		
1946年	静岡県三島市に三島工場を開設		
1952年	神奈川県平塚市に平塚製造所を開設		
1958年			初の環境貢献商品(空気式防酸材)を開発
1964年	愛知県新城市に新城工場を開設		
1969年		米国に「ヨコハマタイヤコーポレーション」を設立	
1973年	茨城県東茨城郡に茨城工場を建設		環境改善部を設置
1974年	広島県尾道市に尾道工場を開設		
1987年		米国に「YHアメリカINC.」を設立	
1988年		米国に「GTYタイヤカンパニー」を設立	
1989年		米国の「モホークラバーカンパニー」を買収	
1990年		台湾の「協機工業股份有限公司」に資本参加	
1992年	「心と技術をこめたモノづくりにより、幸せと豊かさに貢献します」の基本理念を策定	米国に「サスラバーカンパニー」を設立	環境保護推進室を設置
1996年		フィリピンに「ヨコハマタイヤフィリピンINC.」、タイに「ヨコハマラバー(タイランド)カンパニー-LTD.」を設立	
1998年			三島工場が横浜ゴムで初めてISO14001の認証取得を完了 エコタイヤ「DNA」を発売
2001年		中国に「杭州横浜輪胎有限公司」を設立	横浜ゴム国内8生産事業所でISO14001の認証取得を完了
2002年	「グランドデザイン(GD10)」発表		
2003年	愛知県新城市に新城南工場を開設		
2004年		タイに「ヨコハマタイヤマニュファクチャリング(タイ)」、中国に「横浜密封材料(杭州)有限公司」、「横浜胶管配件(杭州)有限公司」を設立	海外製造販売会社でISO14001認証取得活動が本格化
2005年		中国に「横浜橡胶(中国)有限公司」を設立	コンプライアンス推進室を設立
2006年	新中期経営計画「GD100」発表	中国に「蘇州横浜輪胎有限公司」、「山東横浜橡胶工業製品有限公司」を設立	「トップレベルの環境貢献企業」を表明 「横浜ゴム行動規範」を制定 国内8生産事業所で完全ゼロエミッション達成
2007年	尾道工場に第2プラントを開設	インドに「ヨコハマインド」を設立	内部統制推進室、安全衛生推進室を発足 「YOKOHAMA千年の社」プロジェクトを開始
2008年		ブラジルに「ヨコハマラバーラテンアメリカ」を設立	CSR・環境推進会議、CSR本部、CSR・環境推進室を発足 海外10製造販売会社でISO14001認証取得を完了